



サポーターズ通信

59号

令和5年
8月発行

サポーターズ通信はのんびりんこ利用者ママ・パパの協力で発行しています

広い園庭で
遊んでみたいな



保育園の園庭開放に行ってみよう♪



中区にある横浜市立保育所（竹之丸保育園・錦保育園・山手保育園）では、保育所に通うお子さんだけでなく、地域の親子も園庭で自由に遊べます。遊具やおもちゃを利用したり「たまごるーむ」でゆっくり過ごすこともできますよ。今回はサポーターズ通信のボランティア記者のママと一緒に中区育児支援センター園の竹之丸保育園の園庭開放に遊びに行ってみました♪

私たちが
行ってきました♪



たまごるーむ



たまごるーむに来たら来園
カードにシールを貼ってね

絵本やおもちゃが
いっぱいだね！



園庭

乗せて～



園庭では園児さんと
一緒に遊べます♪

使ったおもちゃや遊具は
もとの場所に戻してね



園庭には立派な椎の木！
木の下ベンチでひと休み♪



11:45～は読み聞かせタイム♪
また遊びに来ようね



竹之丸保育園の
園庭開放時間は
月曜日～金曜日の
9:30～14:30です

お弁当を食べたい時は門に入って
すぐのピロティで食べられますよ！
12時～13時に食べてね！



【園庭開放】という言葉聞き、外だけで遊ぶのかなと思いましたが、園庭開放で遊びに来られた方のための室内施設も用意されていて、空調の設備、おむつ替えのスペースが室内を出てすぐがあり、たくさんのおもちゃがあるので、乳・幼児も遊びに行けるホッとできる場所でした。また来園するとスタンプカードにスタンプを貰いそれが貯まるとお楽しみがある…という特典も親子共に楽しい内容が詰まっています。

そして、園独自の様々なイベントが各園で開催されていて、七夕などの季節行事や保育士相談、1歳6ヶ月の娘を育てる私にとっては【おむつの取り外し方】の講座はとても興味を惹きました。園庭開放に行くとその園で催されてるイベントもより知れるのでまた行こうという気持ちになります。

絵本の読み聞かせでは、子供用の可愛い椅子があり、座って先生の心のこもった読み聞かせに娘は楽しんでいました。外でも中でも、年齢関係なく遊べる園庭開放に一度足を運んでみることをおすすめします。

(ボランティア記者：凧ママ)

幼稚園探し真っ只中の初めての保育園への訪問は、これからの園選びの参考になりました。先生たちも優しく、園庭で遊んだ後は絵本読み聞かせもしてくださり楽しく過ごせました。

(ボランティア記者：ほしママ)



ヘルスメイトからのお願い



厳しい暑さが続きますが、夏バテしていませんか？冷房の効いた部屋で過ごしたり、冷たいものを口にしがちで食欲が落ちる時期ですね。早寝早起きの習慣を身につけ、3食しっかり食べてこの夏を元気に乗り切りましょう。今回は夏にぴったりのデザートを紹介します。見た目も涼しげで作り方も簡単です。牛乳・乳製品には吸収しやすいカルシウムが含まれています。ぜひ夏休みにお子さんと一緒に作って、おやつにどうぞ。

フルーツ入り牛乳かん

【材料】2人分 (1人分 157kcal、塩分0.1g)

- ・粉寒天…2g ・水…150ml ・牛乳…150ml ・練乳…大さじ2
- ・キウイ…中 1/2 個 (45g) ・白桃缶…45g ・みかん缶…45g

【作り方】

- ①牛乳は使う 15分くらい前に冷蔵庫から出しておく
(牛乳は冷え過ぎているとダメになる可能性があるので冷蔵庫から出しておくと良い)
 - ②果物は食べやすい大きさに切っておく
 - ③鍋に水と寒天を入れ煮立たせ、沸騰後弱火にして1~2分加熱する
 - ④火を止めて練乳と牛乳を少しずつ加えながらよく混ぜる
 - ⑤粗熱がとれたら、②の果物を加え、容器に入れて冷やしかためる
 - ⑥食べる時は容器のままでも器から取り出しても崩れません
- ※果物はフルーツ缶などお好みでご使用ください
※練乳のかわりに砂糖を使う場合はグラニュー糖大さじ1 (12g) を使ってください
スティックシュガーを使うと計量が簡単ですよ



絵本のある窓辺「むしむし だあれ？」

切り絵や昆虫記、写真絵本などさまざまな作品で自然の魅力を発信している今森さん。これは幼い子ども向けの「虫の絵本」です。後書きに「子どものころに、はじめて虫に出会ったときの驚きを、今でも覚えています。」とあります。本当は小さな虫たちを、大きく、そしてくっきりと美しい絵で描いています。「おはなのかげからのぞいているよ だれかな？だれかな？」という問いかけと、花の向こう側からこっちをまっすぐ見ている虫の顔。ページをめくると見開き一面に「かまきり」が現れます。同じく後書きに「この本を見た子どもたちが“虫たちは草むらの遊び友だち”であることに気づいてくれたら、とてもうれしいです。」とあります。子どもたちが身近に出会える虫たちが次々に登場。本当の虫も、絵本の中の虫も、親子で楽しめる夏でありますように！

(ことりの会 賀谷さんより寄稿)



さく・今森光彦
え・今森洋輔
童心社

子育ての疑問 Q&A

☆横浜市立竹之丸保育園

保育士 宇都木さんが教えてくれました☆



Q: 2才が近づき、「イヤ！」と言ったり、思い通りにいかないと物を投げたり、激しく泣き始め、かんしゃくを起こすことがあります。一度泣き出すとなかなか泣き止むこともできません。

かんしゃくを起こした時は抱きしめたらいいのか？なだめたらいいのか？黙って見守って方がいいのか？月齢的にイヤイヤ期でもあると思うのですが、親としてどのように対応すればいいのか教えてください。

A: 皆さんご存知の「イヤイヤ期」自我が芽生えてきた証拠でもあり「うちの子も成長したのね」とおおらかに構えられれば良いのですが「子どもがイヤイヤ期なら、おとなはイライラ期」ですよ。思い通りにならなくてかんしゃくを起こしているときは自分の思いを伝えられないことにいら立ちをつのらせているのかもしれない。「うまうまかなくて悔しいね」「もっと遊びたいのね」など声をかけてあげましょう。でもかんしゃくが激しくて何を言っても聞いてくれない時は「場を離れる。周囲にも本人にも危険のないように見守る。」という方法もあります。かんしゃくがおさまったら「悲しかったのね」「嫌だったね」など気持ち受け止め「何して遊ぶ？」「おやつ食べる？」など気持ちを切り替えてあげましょう。子どもの育ちには個人差があります。答えはひとつではないので、対応に悩んだ時は、子育て相談なども利用してくださいね。



編集後記

3歳になり、ますますイヤイヤが強くなる娘。ご機嫌な時は友だちと遊んでいる時か、公園で遊んでいる時か、のんびりこで遊んでいる時。(スタッフの皆さまにはいつも助けられています。ありがとうございます！)

(ボランティア記者: みあママ)

幼稚園が始まりバタバタでしたが、だんだんペースがつかめてきた息子。今度お友だちと遊ぶ約束をしたようで「やたー！じゃないよ。やったやったやったーだよ!!」と独特の表現で嬉しさ爆発でした。

(ボランティア記者: ひでぼんママ)